

(仮称)新神谷公園ワークショップ

第3回「公園の整備プランをまとめよう」

令和5年11月9日 18:00

神谷区民センター 第1ホール

▶ 開会

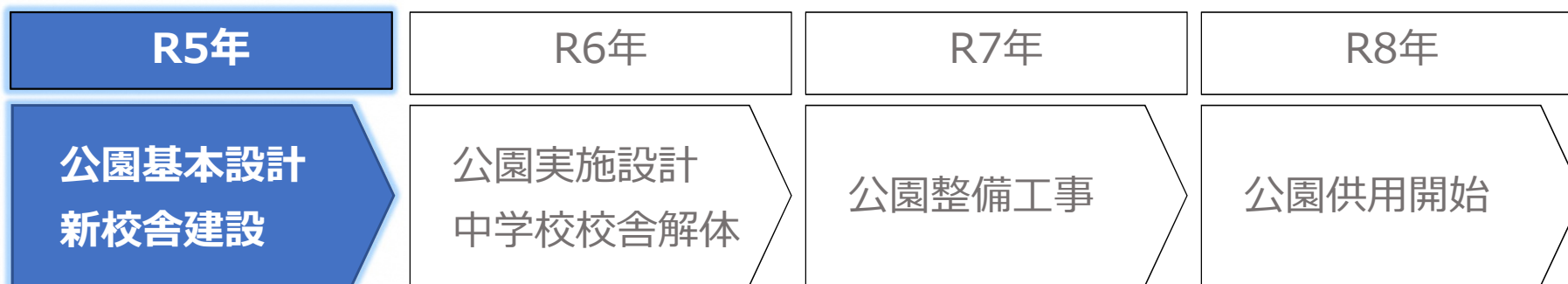
- ✓ 開会のご挨拶

▶ 本日のスケジュール

- 1 全体スケジュール・計画地の概要
- 2 前回（第2回ワークショップ）の振り返り
- 3 ゾーニング案の説明
- 4 意見交換の進め方
- 5 意見交換
- 6 今後の予定（報告会のご案内）
- 7 閉会

▶全体スケジュール

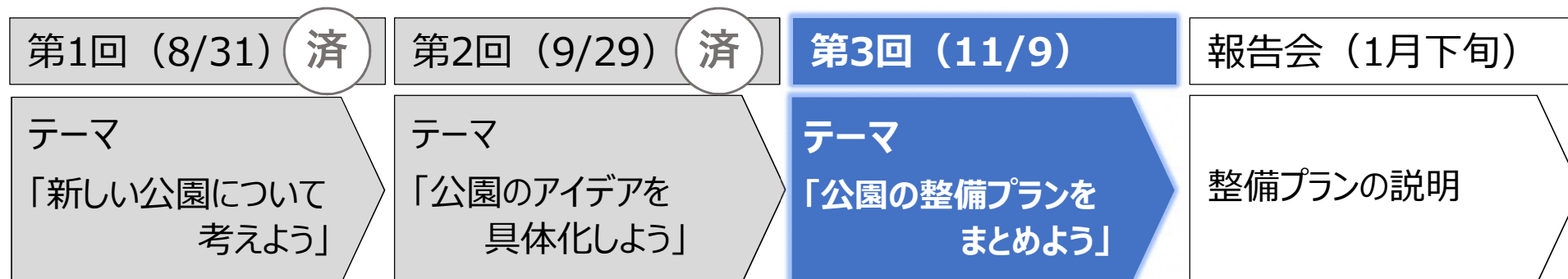
○ 公園整備の全体スケジュール（予定）



○ R5年公園基本設計

整備内容を検討するワークショップを開催し、地域の皆様と情報を共有し、意見を出し合いながら整備内容をまとめていきます。

■ワークショップスケジュール（予定）



▶ 計画地の概要：公園整備事業について

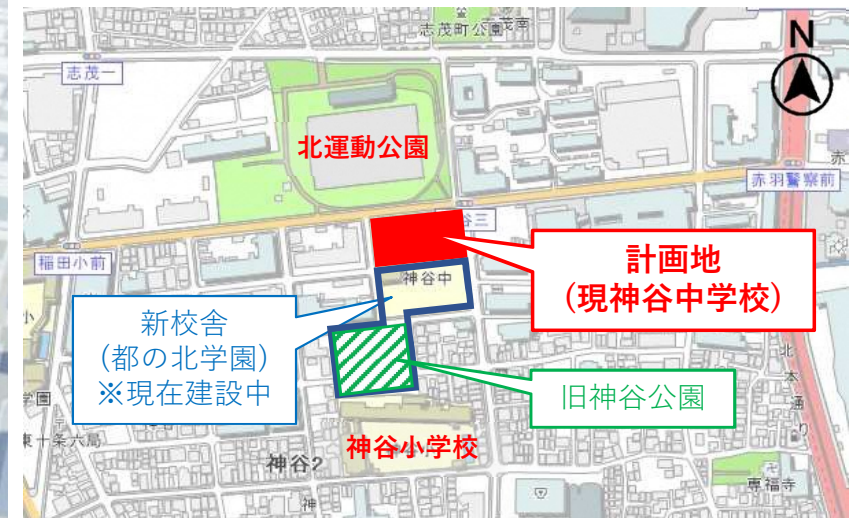
○（仮称）都の北学園の改築

- ✓ 稲田小学校、神谷小学校、神谷中学校を統合し、小中一貫校を建設
- ✓ 新校舎の建設に伴い、現・神谷中学校の敷地に、新たな公園を整備



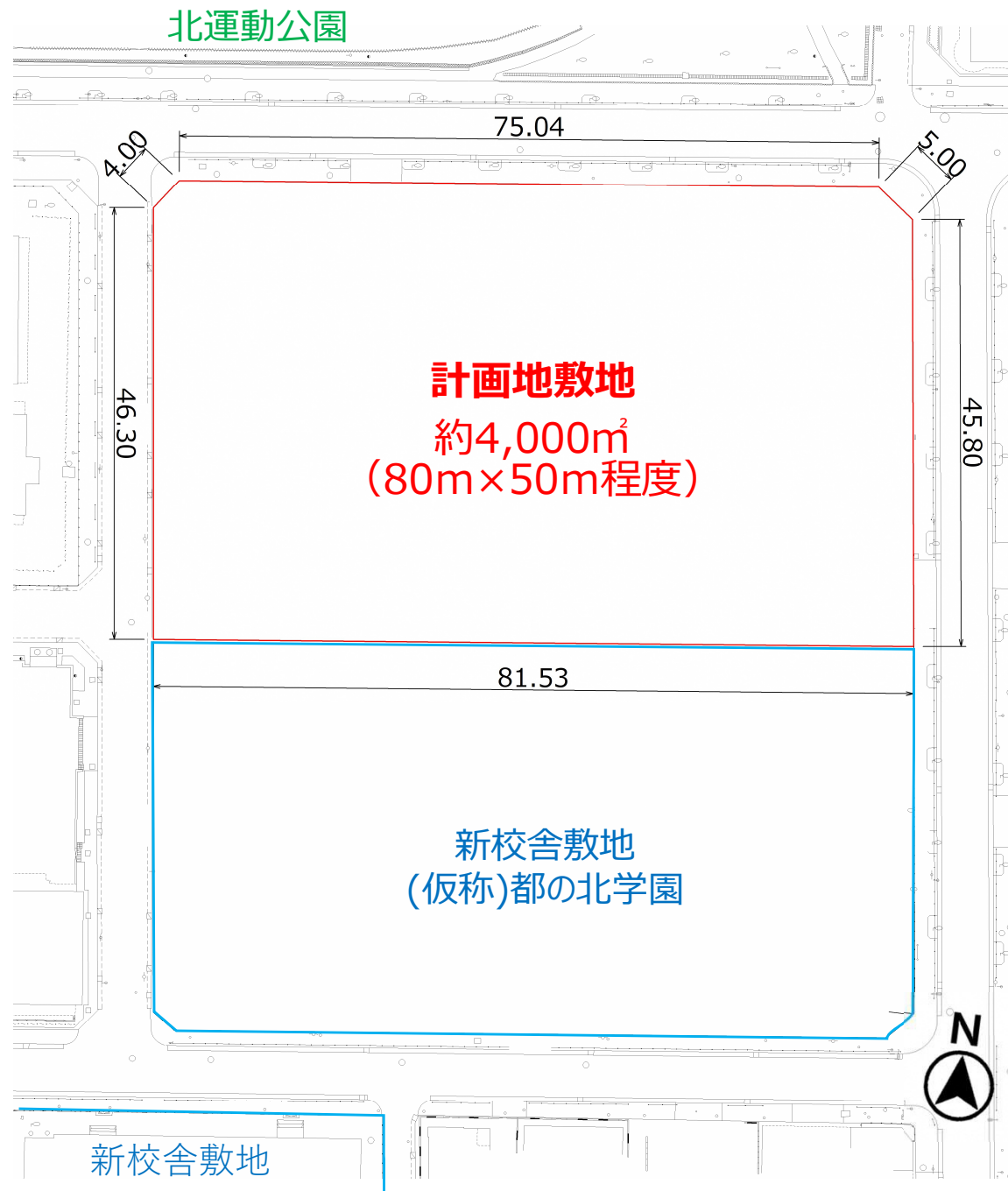
（仮称）新神谷公園敷地

新校舎イメージ（北側から）



新校舎と新設公園の位置

▶ 計画地の概要：計画敷地の確認



▶ 前回の振り返り

○第2回ワークショップ

日時： 令和5年9月29日（金） 18:00～19:30

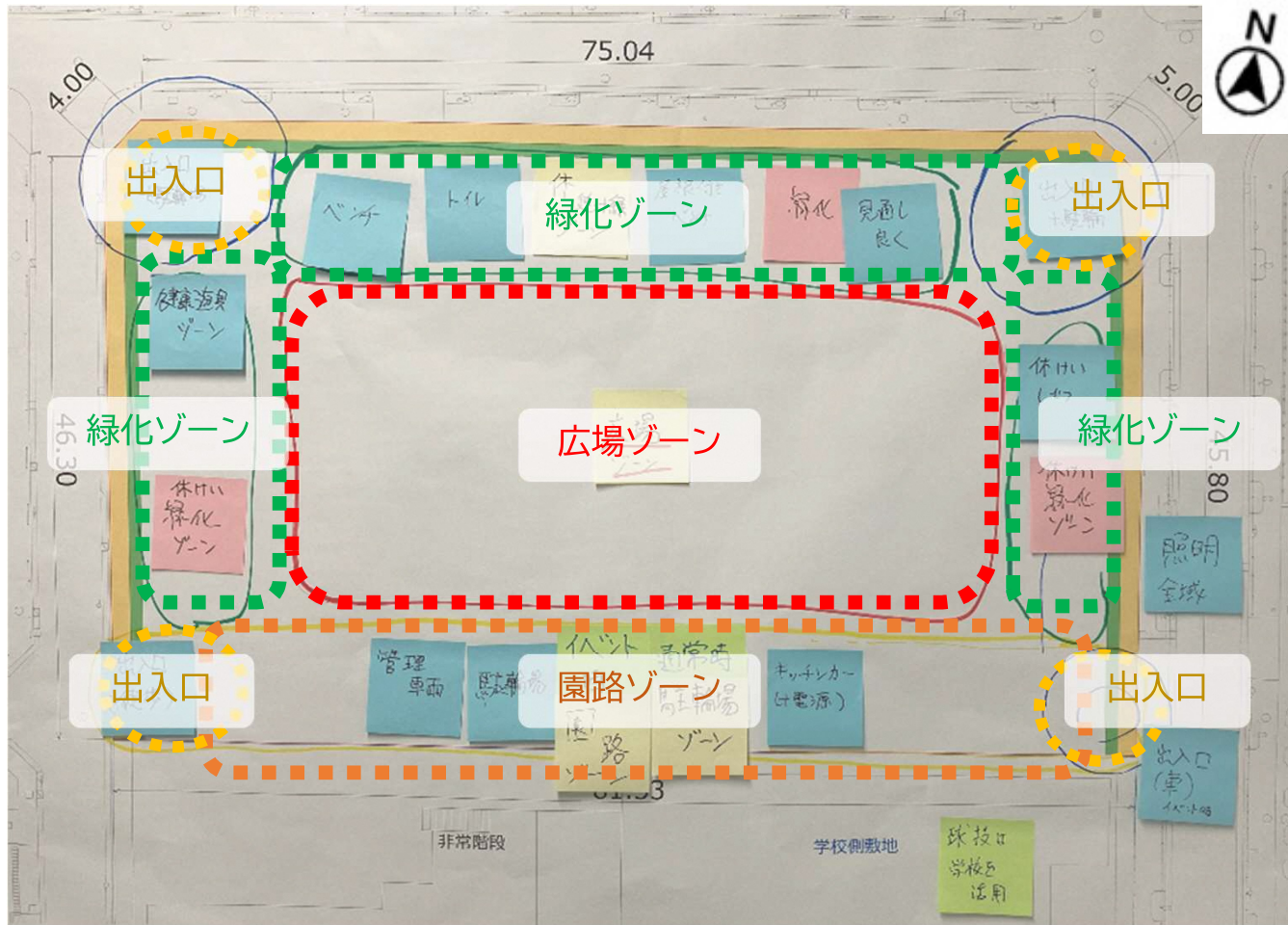
場所： 神谷区民センター 2階 第1ホール

参加者： 17名

テーマ： 「公園のアイデアを具体化してみよう」

- ✓ 第2階ワークショップでは、**3つのグループ**（A～Cグループ）にわかれて、第1回ワークショップで出されたアイデアをもとに意見交換を行い、ゾーニング案を作成しました。
- ✓ 各グループでは、どんなふうに公園を利用したいかといった**「公園利用の将来像」**を考えながら意見交換を行い、ゾーニング案としてまとめていきました。
- ✓ **各グループの成果**と、**共通意見**についてとりまとめましたので、ご紹介いたします。

▶ 前回の振り返り：Aグループ成果



<広場ゾーン>

- ・汎用的に使える大きな広場
- ・近隣の保育園の運動会、学童クラブの子ども達の利用、災害時の避難、イベント利用

<緑化ゾーン>

- ・植栽（見通しや維持管理に配慮）
- ・ベンチや屋根付き休憩施設
- ・健康遊具、トイレ

<園路ゾーン>

- ・イベント時に車両が入れる舗装
- ・平常時は駐輪スペースに
- ・イベント用の電源(キッチンカー利用など)

<その他意見>

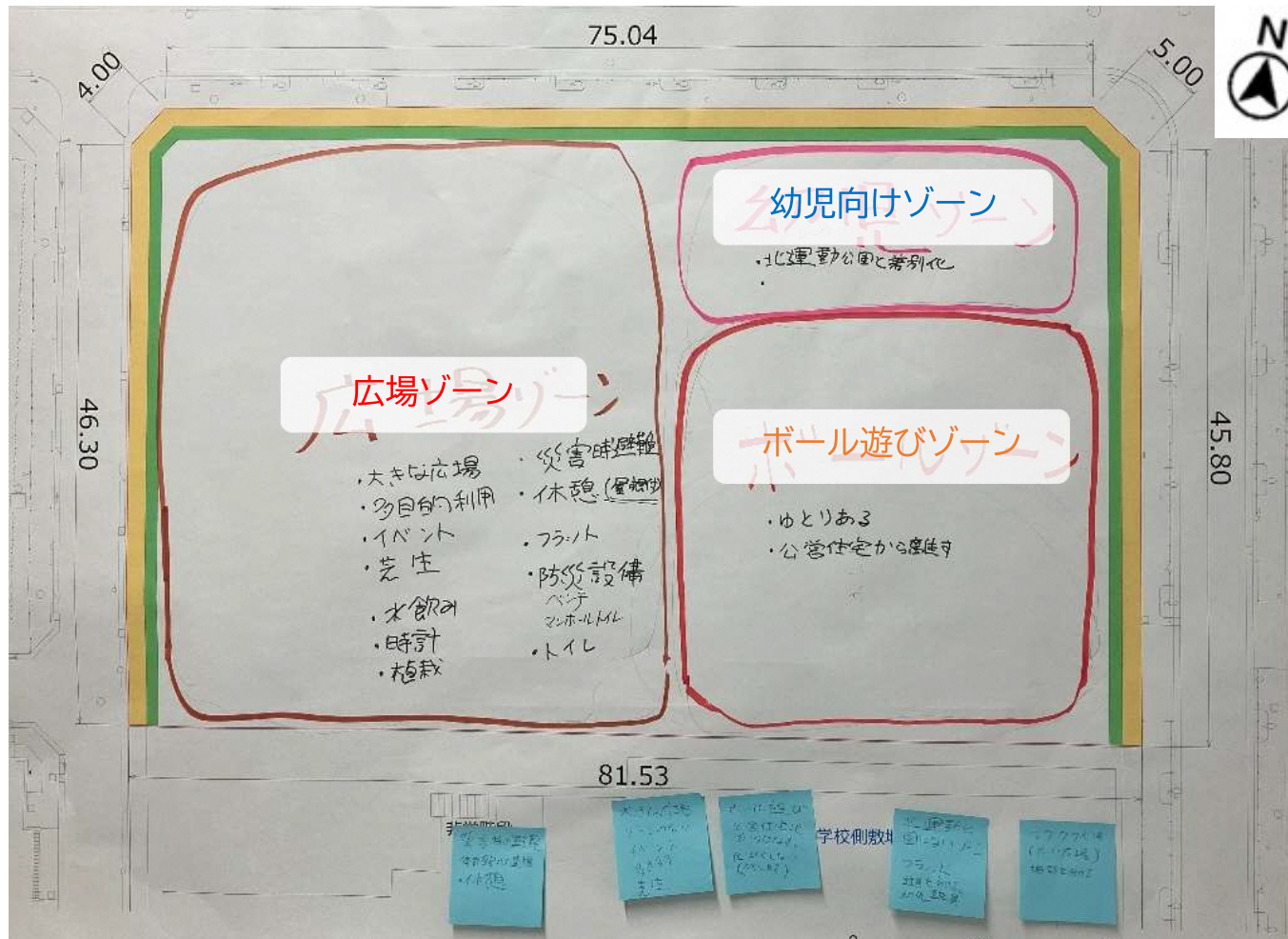
- ・球技は学校を活用
- ・照明は公園全域に設置
- ・四隅に出入口(一部に駐輪スペース)
- ・北運動公園にあるため遊具等は設置しない

○公園利用の将来像

汎用性（平常・イベント・災害時）の高い広場を中心とする公園

⇒公園の特徴として、学校との隣接や周囲に保育園や住宅が多く、多様な利用者に対応した機能が必要

▶ 前回の振り返り：Bグループ成果



<広場ゾーン>

- ・多目的な利用ができる大きな広場 (イベント利用・災害時の避難)
- ・防災設備(マンホールトイレ・かまどベンチ)
- ・休憩施設(屋根付き)
- ・トイレ、水飲み、時計、植栽

<幼児向けゾーン>

- ・北運動公園にない幼児用遊具 (北運動公園との連携)

<ボール遊びゾーン>

- ・周辺にはない囲いのあるボール遊び場
- ・ゆとりのある大きさに
- ・騒音に配慮し住宅から離れた位置
- ・バスケットゴールや壁打ち

<その他意見>

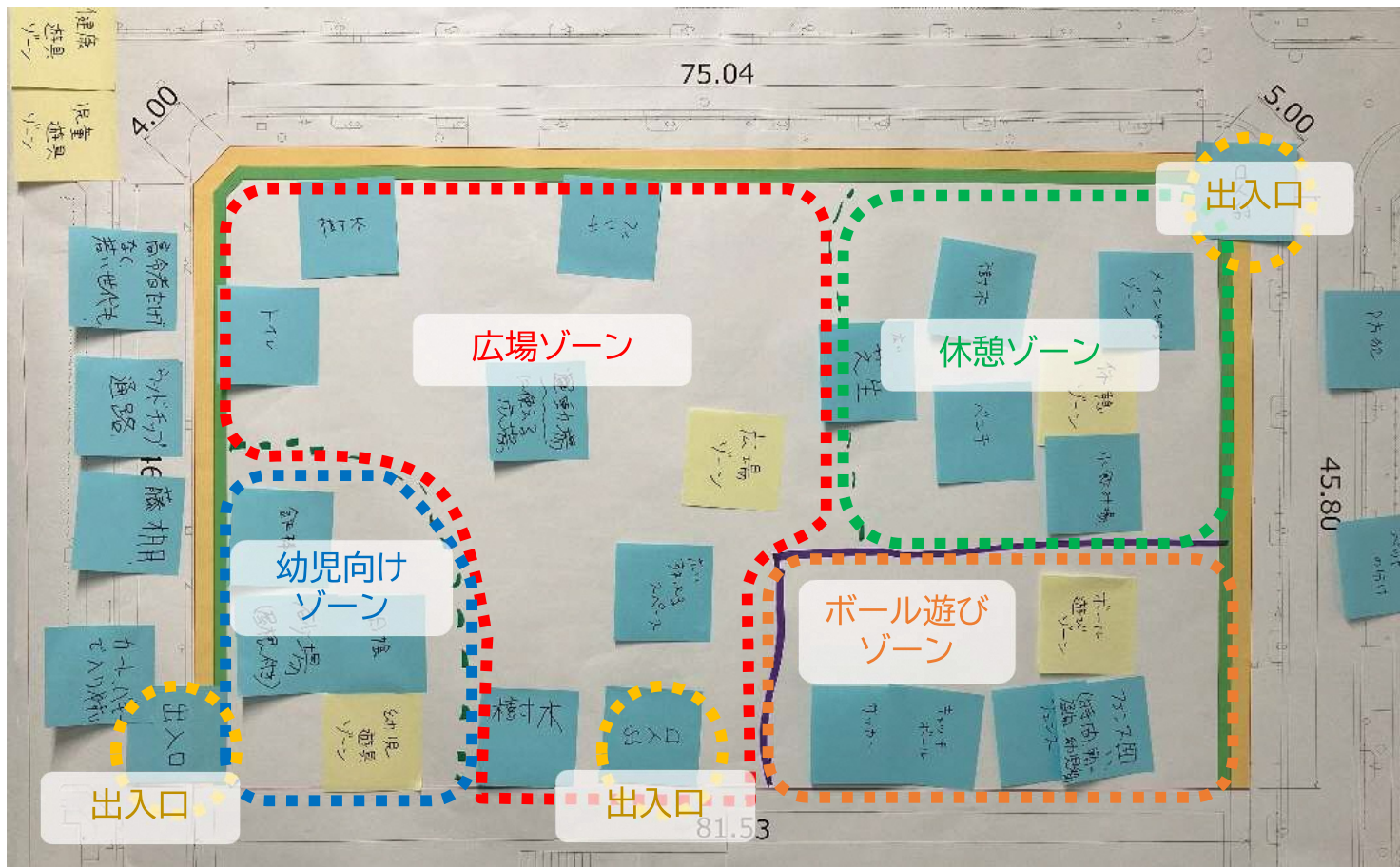
- ・フラットな地形がこの公園の良さ
- ・新校舎のわくわく広場との連携

○公園利用の将来像

焦点を絞ったシンプルな機能（広場・幼児向け・ボール遊び）を持つ公園

⇒北運動公園の特徴や機能と重複しない考えで、フラットな地形を活かす大きな広場や周辺にない幼児用とボール遊びの機能を持たせる

▶ 前回の振り返り：Cグループ成果



<広場ゾーン>

- ・幼稚園の運動場にも使える広場
- ・広い、座れるスペース、ベンチ、トイレ、樹木

<幼児向けゾーン>

- ・鉄棒、砂場(屋根付き)、日陰

<ボール遊びゾーン>

- ・周辺にない囲いのあるボール遊び場
- ・朝から昼は幼児が利用し、昼以降は小中学生
- ・キャッチボール、サッカー

<休憩ゾーン>

- ・近隣商業施設からの利用者
- ・樹木、ベンチ、水飲み場、芝生(幼児が遊べる)

<その他意見>

- ・バリアフリー(カート・バキーで入りやすい出入口)
- ・高齢者だけでなく若い世代も
- ・藤棚、ウッドチップ通路、ペットへの工夫や配慮

○公園利用の将来像

多目的な広場を備え、機能面のバランスがよい公園

⇒多目的に使える大きな広場に加えて、周辺の新設商業施設からの利用者や保育園の幼児の利用を見据えるとともに、周辺にないボール遊びを備えた機能性に優れた公園を目指す

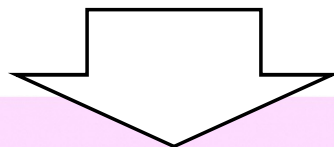
▶ 前回の振り返り：共通意見と全体的な方向性

○3グループ共通意見

- | | |
|-------------------------|------------------|
| ① 広場ゾーン (多目的な利用が可能) | ④ みどり (樹木、植栽、緑化) |
| ② 周辺との連携 (北運動公園等) | ⑤ ベンチ |
| ③ 日よけ (屋根付き休憩施設、日陰、藤棚等) | ⑥ トイレ |

○2グループ共通意見

- | | |
|------------------|-------|
| ① 幼児向けゾーン | ③ 芝生 |
| ② ボール遊びゾーン(囲いあり) | ④ 水飲み |



○共通した公園整備の方向性

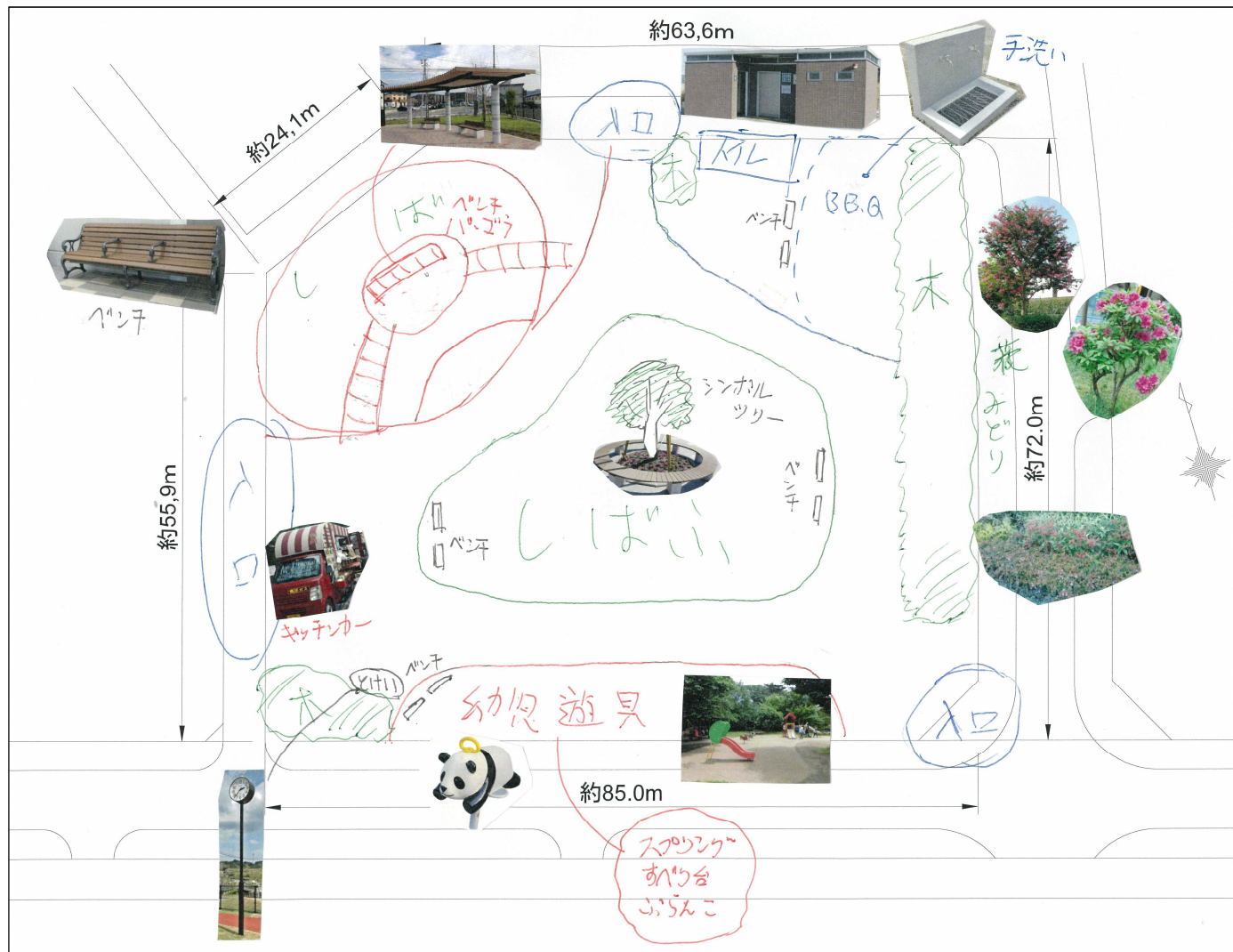
「多目的な利用が可能な大きな広場」

「北運動公園や周辺との連携（ほかにはない機能・施設）」

意見交換の進め方

○本日の意見交換で決めたいもの

各グループで意見交換を行い、公園の **平面図** をつくる。



平面図のイメージ

▶ 意見交換の進め方

ゾーニング案の提示
(前回ワークショップ結果に基づく2案)

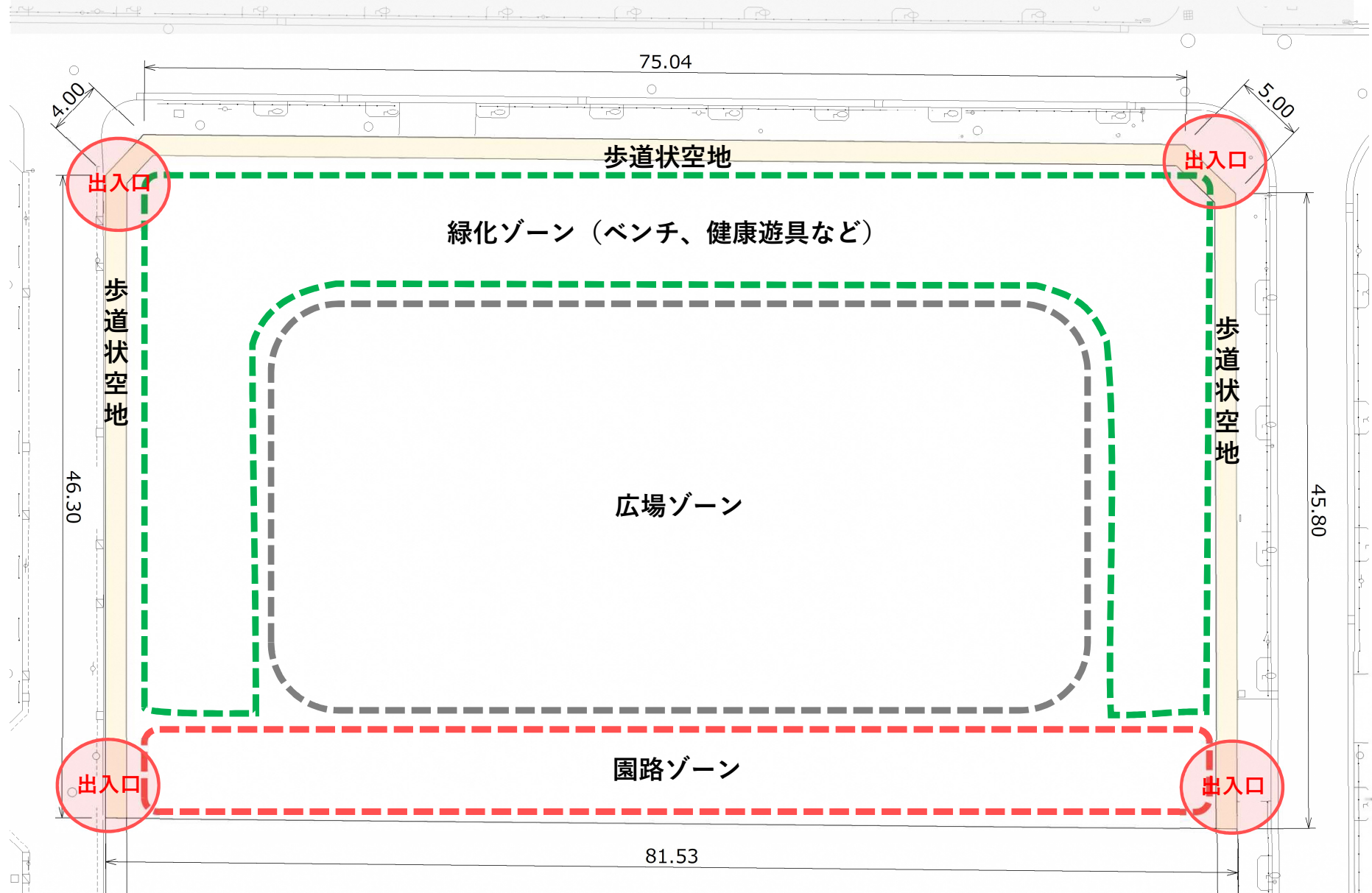
ゾーニング案の選択

各グループで平面図を作成

第3回ワークショップ成果を基に整備案を作成し、
次回の報告会にて提示へ

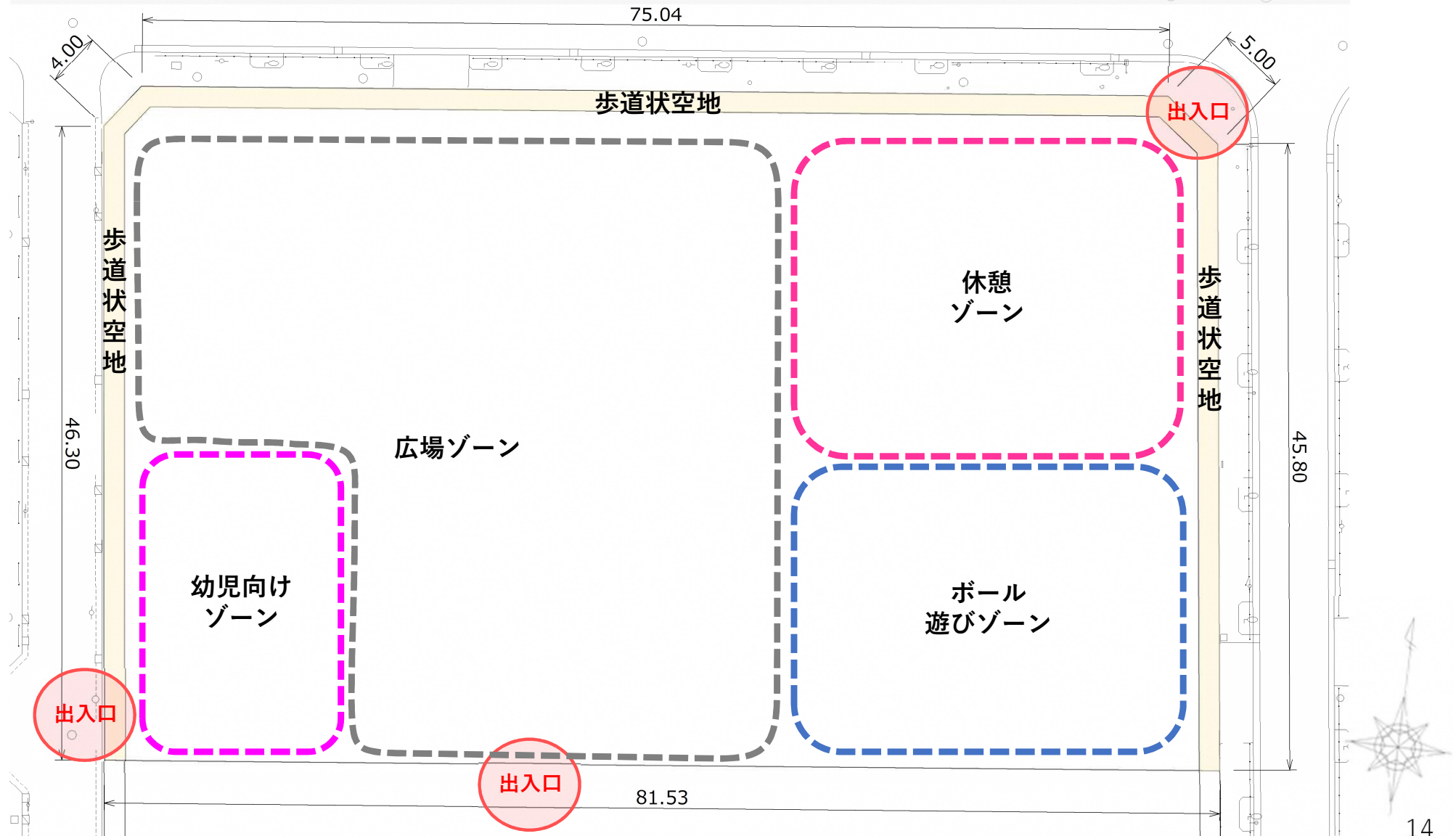
意見交換の進め方：ゾーニング案①（A班ベース）

ゾーニング構成：①広場ゾーン ②緑化ゾーン ③園路ゾーン



意見交換の進め方：ゾーニング案②（B・C班ベース）

ゾーニング構成：①広場ゾーン ②幼児向けゾーン ③ボール遊びゾーン
④休憩ゾーン



▶ 意見交換の進め方

- ✓ 各グループに、ファシリテーター（進行役）が1人ついて、ご一緒に意見交換を進めていきます。

ステップ
1

○はじめに

- グループごとにメンバーの自己紹介をしましょう。
- 発表者を選びましょう。

ステップ
2

○意見交換の進め方を確認しましょう

- 各グループのファシリテーターの説明を聞いて、前回WSの意見と意見交換の進め方を確認しましょう。

ステップ
3

○平面図をつくりましょう

- ゾーニング案を選択し、テーブルにある平面図に描き込んでいきます。
- 広場やボール遊びなどの各ゾーン内の施設や空間を示す線形や、ゾーン同士をつなぐ園路の線形を描き込み、公園のイメージを具体化してみましょう。
- 導入する施設や利用のイメージは、直接図面に描き込んだり、テーブルに用意した施設写真を切り貼りしたり、ふせんで考えをつけ足したりしましょう。

ステップ
4

○グループ成果の発表

- グループでまとめた平面図案を発表します。

▶ 各グループでの意見交換（グループディスカッション）

テーマ 「公園の整備プランをまとめよう」

✓ 意見交換の時間は60分程度

※30分経過時と10分前に、適宜、時間をお知らせいたします。

▶ 今後の予定

◆ 整備プランの報告会 ◆

日 時：令和6年1月下旬（予定）

会 場：神谷区民センター 2階 第1ホール （神谷3-35-17）

内 容：ワークショップでの意見をもとにした整備プランの説明

- ✓ 本日のワークショップ内容は、ニュースを作成し、後日、案内の配布や区のHP、SNSなどにより、お知らせいたします。
- ✓ 報告会の日時も、決まり次第、お知らせいたします。

▶ 閉会

- ✓ 本日のワークショップの統括

【お問合せ先】

北区役所 土木部 土木政策課 事業計画係

TEL : 03-3908-9252 FAX : 03-3908-4042

mail : jigyokeikaku@city.kita.lg.jp